

令和元年 8 月 1 日

役員会議事録

概要：3月に開催された本会主催の短期集中講座、及び、研究会『四葉研究交流会2019』の報告を行う。

審議事項：

- ・ 3月短期集中講座開催報告
- ・ 本会主催研究会『四葉研究交流会2019』開催報告

3月短期集中講座開催報告：

報告：3月18、19、20日に短期集中講座『先輩は語る』が開催された。参加者は15名程度であった。講座では、本会役員、山井、弓林、近藤がスライドを用いた発表を行った。初日は近藤が『私は科技高を卒業して技術者になりました』をタイトルに、在校時代から、大学、サークル活動、大学院、そして現在の仕事への技術者としての軌跡について語った。2日目は弓林が『研究者への道』をタイトルに、大学、大学院、その先の研究者としての進路モデルについて語った。3日目は山井が『嫌われ者の有機化学』をタイトルに、高校化学ではあまり語られない有機化学について、命名法の観点から語った。

本会主催研究会『四葉研究交流会2019』開催報告：

報告：3月24日に、去年に引き続き在校生、卒業生、そして本会役員招待の一般講演者による研究交流会『四葉研究交流会2019』が開催された。参加者は在校生発表者14名、卒業生、役員による招待講演者からなる一般講演者11名、特別講演講師1名、聴講者2名の28名であった。

本研究会は学年、分野の壁を取り払った研究交流を目的として開催された。研究会のプログラムなど詳細は研究会ホームページ (<http://st-yotsubakai.jp/projects/yr2019/>) を参照のこと。以下に概要を報告する。

午前はポスター発表(11組、15名)が行われた。その後、東京大学先端科学技術研究センター佐藤純助教による特別講演『統計力学における厳密解』が行われた。高校物理ではあまり深掘りされない統計力学、および、その厳密解について雑談を交え、わかりやすい講演をしていただいた。参加者から多くの質問が出、活発な議論が行われた。午前の部の終わりに、本校物理科金子雅彦教諭による講評、及び、会長山井による表彰が行われた。投票の1位、2位に対し、最優秀賞、及び、優秀賞を副賞(図書カード)を添えて表彰した。

午後は卒業生及び一般講演者による口頭発表(10名)が行われた。大学院修士1年生から社

会人研究者に至る、様々な年齢、分野の人々による研究発表が行われた。午後の部の終わりに、特別講師佐藤純先生による講評、及び、会長山井による表彰が行われた。表彰は午前の部と同様の方法で行われた。